

第5回

サイエンスカフェ@オレンジショップ

「ニセ科学入門」

07.11.07

テレビ「あるある大事典2」の捏造事件は大きな話題になりました。しかし、あれは捏造だったからいけなかったのでしょうか。捏造ではないとされた回は、「科学的」だったのでしょうか。

科学のようで実は科学ではないもののことを僕たちは「ニセ科学」と呼んでいます。「あるある」はもともと科学ではありませんでした。私たちのまわりにはそのような「ニセ科学」があふれています。血液型性格判断・マイナスイオン・ゲルマニウム健康法・水からの伝言・ゲーム脳など、どれも名前くらいは聞いたことがあるでしょう。

科学者はこれまでそのような「怪しい話」を無視してきました。しかし、最近はどうも「ニセ科学」の影響力が大きくなっているようです。僕たちは、ほっとはおけないのではないかと思います。「科学とニセ科学」の違いを伝える活動をしています。

この講演では「ニセ科学の問題」を通して、科学とはなにか・科学的に考えるとはどういうことかについて議論します。

日時： 2007年11月07日(水) 18:30~20:30

場所： CSCDオレンジショップ(豊中キャンパス 基礎工学部)棟1階

主催： 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

講師： 菊池誠(大阪大学サイバーメディアセンター)

お問い合わせ先：

春日匠(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)

メール stc[at]cscd.osaka-u.ac.jp(※[at]を@に変えてください)

電話 06-6816-9494 ファクス 06-6875-9800

申し込み方法：

どなたでも参加いただけ、参加費は無料です。当日、直接会場にお越しください。



会場

CSCDオレンジショップ
豊中キャンパス基礎工学部)棟1階

オレンジカフェほか、CSCD科目、ワークショップ、各種研究会のために設けられたCSCDの新しい活動スペースです。